

発行所 群馬県立高崎女子高等学校
同窓会
高崎市稲荷町20 電話(027)362-2585
発行責任者 斎藤 民
印刷所 ほその印刷

わたしたちの同窓生

《105周年》

会員数 30,180名

平成16年4月1日 現在



ごあいさつ
同窓会長 斎藤 民

の当番の
の皆様を
中心にし
て、それ
ぞれの専
門部員のご
協力で年間
の行事を立
派に行って
いただきました。

高女同窓生の皆様、平成十六年という新しい年をご健勝で迎えました事と、心からお喜び申し上げます。
母校高女も去る平成十一年に百周年を迎え、お祝いの式典が行われました。同窓会も同様に、その三年後には全力をあげまして盛大なお祝いを行うことができました。お早いもので、今年が高女創立百五周年を迎えることとなり、それと共に新しい会員も増え、益々ゆるぎない会となつてきております。

最近私達を取りまく社会では何か思いがけない様な不安の事ばかり多く落ち着きのない日々ですが、同窓生の皆様はそれぞれの立場で賢明な処理をしておられます様で、流石は高女の卒業生と感心しております。
さて平成十五年度も高二十七回

明日ありと思う心の仇桜
夜半に風の吹かぬものは
何か事があると、ともすれば私達は「明日になれば」「来年になれば」と夢い期待を寄せたがる。また巷では「明日の夢」を唱う声がある。
しかし、充実した(少なくとも)うなるよう本人が努めている。今日が在るからこそ、明日が考えられるのである。明日になればと思つ前に、今日をしっかりと生きねばならないのはあるまいか。
眼下の逝水に我が身を淀ませて、本来の姿を見失い、過去の生き様を云々するだけ

は、生き甲斐のある人生は送れない。現実を十分に認識して、己が置かれた立場に溺れることなく、今、役に立つ自分を目指して力を尽くすことが、この大自然に生かされている「生命」を生きているということではないだろうか。
今日は、一日にほんの数分でもよいから自分だけの世界に心を遊ばせるゆとりを持ちたいと願っている。そうすれば、素直に現実を見つめることができるようになり、周囲への対応にも自然と余裕が生じ、焦りも薄れ、心穏やかで豊かな今日を生きていることができるような気がしている。
こうして、心豊かに今日を生きて、初めて明日に夢を託すことができるのではないかと、思うこのごろである。

今日を生きる

校長 掛川尚幸



今日をこうして生きて、自分を生かす事が可能な仕事があるという感謝の気持ちを持ちたい。日々でありたい。
一方、心の中

は思いやりの気持ちをもち生きていきたいと願っています。ついその言動が、不本意ながら他人を傷つけてしまっているという愛き世の性もある。

同窓会総会

平成15年5月1日
母校 椎樹館にて



新年会

平成16年2月8日(日)
高崎ビューホテル
恒例の新年会が、二月八日二百七十余名の参加を得て、高崎ビューホテルにて、盛大に開催されました。
斎藤民会長のご挨拶の後、



掛川尚幸校長先生にご祝辞をいただき、長尾悦治教頭先生の乾杯で祝宴が始まりました。各テーブルで賑やかに話の華が咲く中、余興のお楽しみ抽選会が行われました。
アトラクションには、高27 神保幾子さん、高15 永井晃保さんによる箏曲演奏が行われ、「子の日の遊」「暁」「向日葵」の三曲が披露されました。すばらしい唄と共に、心に残る演奏でした。
同窓会合唱団によるコーラスでは、高19 木村美知子さんの指揮、高20 指方容子さんのピアノで「くじらの子守歌」「思い出をつづる歌」「川の流れるように」の三曲を、美しいハーモニーで聞かせてくださいました。そして全員でもう一度「川の流れるように」を合唱しました。
事務局からは、来年度発行予定の同窓会名簿についてのお知らせがあり、旅行委員より親睦旅行のご案内に続いて、高27回から高28回へと、当番期の引き継ぎが行われました。
終宴も近づき、全員で校歌を合唱すると、気持ちは女学生となり、学生時代を懐かしみつつ、楽しいひとときは閉会となりました。

同窓会入会式

入会のことば

校庭や中庭の木々も冬の厳しい寒さに耐え、今ほどことなく楽しんで空に向かって伸びているように思えます。そして私達三一九名もこの高女で多くの経験を積み、先程無事卒業することができました。
思い起こせば三年前、右も左もわからない私達をやさしく迎えていただいたのは、先生方、先輩方、そして同窓会の方々でした。本当に感謝しております。
入学して最初に習ったのは、高女の校歌でした。徳育・知育・体育の三点を目標とした歌詞の中に高女の伝統を見出し校歌に恥じない生徒になろうと思いがちになりました。この三年間はこれからの私達の生き

高女創立記念日の5月1日、平成15年高女同窓会総会が椎樹館において開催されました。晴天に恵まれ、約170名の方が参加され、大広間がいっぱいになるほど盛大なものでした。

総会は、吉村副会長の開会の言葉で始まり、続いて斎藤会長の挨拶がありました。その後、今年度より赴任された掛川校長や佐藤PTA会長、長坂教育振興会長よりご祝辞をいただきました。そして他の来賓の方々の紹介の後、議事に入りました。

平成14年度事業報告に続き、会計報告では、維持費や100周年記念行事の詳細が報告されました。会計監査報告も無事終わり、平成15年度の事業計画と予算案が承認されました。そして、広瀬旅行実行委員長より平成14年度同窓会旅行の報告があり、写真展実行委員長の望月様より6月に行われる椎樹祭に向けて、同窓会の写真展への参加協力を呼びかけるお話がありました。さらに新同窓会名簿発行について、住所不明の会員の方々の新住所を一人でも多く調査して下さいよう依頼がありました。内容が盛り沢山で予定時刻をだいぶ過ぎてしまいました。

最後に斎藤会長の指揮のもと全員で校歌を合唱し、美しいハーモニーが会場に響き、和やかな中で吉野副会長の閉会の言葉で終了致しました。

平成十六年三月一日
新入会員代表
大黒 朋



同窓会役員改選について

平成15年度同窓会総会において、会則第8条により、左記の方々が承認されましたのでお知らせいたします。

Table with columns for positions (会長, 副会長, 顧問, 理事) and names of members. Includes names like 女26 齊藤 民, 高5 吉村 晴子, etc.

同窓会会則 一抜粋—
第6条 本会に次の役員を置く。
会長 本会会員中から選出する。
副会長 本会会員中から3名選出する。
顧問 群馬県立高崎女子高等学校長及び教頭・事務長・並びに会員中から若干名推戴する。
理事 母校在職の会員全員を以てこれに当てる。
常任幹事 本会会員中から推薦し、会長がこれを委嘱する。
幹事 期別・地区別幹事は、同期会員及び当該地区会員の推薦により、会長がこれを委嘱する。
会計監査 会員中から2名、会長が委嘱する。
第8条 正副会長の任期は三カ年とし、留任を妨げない。
常任幹事および会計監査の任期は三カ年とし、留任を妨げない。
第9条 役員改選にあたっては推薦委員会を組織する。(平成3年3月7日改正)

2003年度 総会記念講演

昭和二十年代の高女の思い出
福沢諭吉の言葉



久保田浩司先生

高27 黒沢美智代

講演をして下さった久保田浩司先生は、昭和26年から44年までの18年間、高女で「一般社会」の担当として、教鞭をお執りになりました。

戦後間もないその頃、高女には、若い男性教師が何人も赴任してきました。喫茶店の「ラ・メゾン」で同僚の先生方と何時間も語り合ったそうです。小林康男先生からはドイツ文学を、後に僧侶になられた橋爪良恒先生からは「歎異抄」「正法眼蔵」を学びました。宮前要平先生からはスペイン語を教えてもらったそうです。

「同僚から学ぶ」と久保田先生はおっしゃいましたが、先生同士がそれぞれの専門性を認め合い、尊敬し合い、和やかに学び合う関係であったことは、私達生徒にも、計り知れないほどの良い影響を与えてくださったと思います。

後半は「福沢諭吉の言葉」についてお話し下さいました。「学問のすすめ」の「天は人の上に人を造らず」との言葉は、「アメリカ独立宣言」の思想を基にして書かれたものだそうです。

福沢にとって「天賦の人權」は机上の理論ではありませんでした。才能に恵まれていた福沢の父は、下級武士であったがために、大阪の蔵屋敷で、金勘定だけで人生を終えねばなりません。この悔しさが一門閥は親の敵」と言わせ「天は人の上に」との言葉になっていったのです。

5月の暖かい日差しあふれた高女椎樹館で、久保田先生は、ゆったりと優しい声でお話しになりました。歴史上の人物が、今そこで息づいてい

るかのようでした。質の高い授業を受けている気分、聴衆の同窓生達は、一瞬、うら若き女子高生に戻ったようでした。かつて、高女の生徒として受けた教育の質が、いかに価値のあるものだったのか、改めて理解できた講演会でした。

講師紹介

女39 角田智恵子

久保田浩司先生
昭和3年高崎市丸蔵町に生る昭和20年高崎高等学校を卒業昭和26年慶応義塾大学経済学部卒業、昭和26年6月から県立高崎女子高等学校社会科教師として昭和44年まで勤務、以後県立前橋女子高等学校、県立高崎工業高等学校教諭を歴任。定年退職後は高崎高等学校、高崎女子高等学校非常勤講師を務め、現在前橋清陵高等学校非常勤講師として勤務している。

趣味 囲碁・旅行

椎樹祭参加作品



「朝夕窓に」を縦糸に



女31 赤羽(赤羽) 幸子
高14 赤羽(赤羽) 洋子
高43 柴山(赤羽) その子
赤羽洋子
私の家は母娘三代音楽と共に生活して参りました。母(幸子)は袴姿で伊達先生の指揮のもと、卒業生全員で歌った「流浪の民」が記憶に残っているそうです。卒業後レコード店を営み手回しの蓄音機でSPをかけていました。私はSPを聞き成長し、長女(高7 吉永みどり)次女(高10 岡田玲子)三人姉妹揃って高女で学びました。橋本先生のご指導による音楽部でのコンクール出場や合唱部との混声合唱が懐かしい思い出です。当時はLPレコードでした。音楽部の影響で音大に進み卒業後は合唱活動を通して多くの先輩後輩の皆様と係わって歌い続けております。

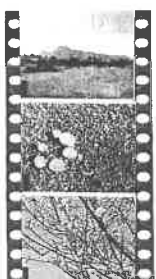
母娘三代「朝夕窓に」を縦糸にそれぞれの時代の音楽を横糸に大きな布を織り続けて来たような気がします。これからは歌い継がれて行かれる高女の校歌のもとに、音楽と人生を共にできる事に幸せを感じている今日この頃です。

娘(柴山その子)は私の歌
《出品者》
(女39) 角田智恵子、(女44) 酒井きよ子・戸沢よしの、(高2) 小和瀬節子・望月清世、(高3) 落合幸子・金井幸子・須郷京子・原あけみ、(高4) 岡田俊子、(高5) 大井八重子・吉村晴子、(高8) 神沢倫子、(高9) 松本節子、(高10) 水口アキエ、(高11) 高田佳子、(高12) 静野常世、(高13) 岸数子、(高14) 武居伸枝、(高16) 久保田淳子、(高26) 広瀬節子、町田ますみ

椎樹祭に参加して

高2 望月清世

第17回椎樹祭に、同窓会では、今回写真部門が参加することに、期別毎に連絡致しました。23名の方々から、14日の二日間、母校椎樹館一階和室で展示しました。自然の美しさ、年中行事の楽しさ、人々の豊かな表情、海外の建造物や暮らし等、盛り沢山なテーマの作品でした。当日は校長先生はじめ、諸先生、在校生、同窓生そのご家族の方々にご覧頂き盛況でございました。



文芸欄

ふるさと

高19 下村すみよ

とまりたる時間と空気が流れ出す
父亡き家のドアを開ければ
人住まぬ家に風など入れており
振り向けば父に会える気がする
時知らぬあざみの花と草の実の
陰に抱き合う道の辺の神
二世紀を桑の畑の片隅に
「さっすじぞう」は頬寄せて立つ
こっそりとしたさし柿は決かりき
ふるさとの山の写生の時間
朝夕の散歩の道に口ずさむ
榛名の峰の高きひとふし
まなうらに浮かぶ母校は図書館と
プラネタリウムに変わるを知らず
下村すみよ第二歌集「前奏曲」が
第26回埼玉県歌人会新人賞を受賞

旅行 睦親 だより 同窓会



高27 黒澤恵津子
 絶好の旅行日和の10月19日、41名の参加で「秋のわたらせ渓谷鉄道に乗って芸術と伝統文化にふれる旅」に行つて参りました。

高崎駅に集合してバスで出発。先輩方の若々しい自己紹介に圧倒されながら和気あいあいとした雰囲気の中に「富弘美術館」に到着致しました。記念写真撮影後入館、星野先生の人柄のじみ出る作品を、時に涙ぐみながら鑑賞致しました。

その後「わたらせ渓谷鉄道」に乗りおおよそ40分間、紅葉には少し早かったものの素晴らしい渓谷を見ながら車中にてそれぞれに歓談致しました。「高女同窓会の皆様、次の停車駅でお降り下さい。」と車内放送が入ったのは、思わず微笑みつつ車掌さんの御親切に感謝致しました。

続いて足利市の懐石料理処「伊萬里」で昼食。季節の旬の素材を使った美味しい料理と伊萬里焼の器で満足ゆくひとときとなりました。

次は「栗田美術館」。ここは創立者栗田英男氏の蒐集による伊萬里、鍋島を館蔵する世界最大級の陶磁美術館で、三万坪という広大な敷地に、本館、歴史館、陶磁会館などが屹立し、その中の数多くの作品は目を瞠るばかりでした。最後に「こころみ学園」のワイン醸造場、ココ・ファーム・ワイナリーへ。ここは昭和33年に特殊学級の教員と子供達で足利市島町の山に葡萄畑を作ったのが始まりで、現在は90名の園生と62名の職員スタッフによる知的障害者更生施設となっています。試飲を楽しましお土産を求め帰毛の途に着きました。

楽しい一日が過ぎた事は参加された皆様のお陰と感謝の念に堪えません。今回の旅で諸先輩の皆様と親しくさせて頂き、またお会いできる機会を楽しみにしております。

期別同窓会

女26 石井幸枝

会報「椎の樹」を楽しみに拝読しております。その会報のお陰で、千葉県在住の、昔の教え児から便りが届きました。(百周年の記事を見てのことか)わざわざ尋ねて来られ、その後も便りが続いております。同窓生として母校の歴史と、重みを感じております。「むらさき会」は続いておりませんが、90歳を過ぎ集まって下さる方も少なくないが、14年4月に会をもちました。昨年は都合なしで16年を迎えました。暖かくなりました。楽しい会を持ちたいものと思っております。

母校のますますのご発展を、祈念いたします。



● 榛名吾妻荘でのけしの会
 女44 羽鳥京子
 けしの会も還暦の頃から会費を集めています。常任幹事は三人一組、二年交替で当番幹事を務めこの会の運営に当たります。奇数年に会食会、偶数年に宿泊旅行会を行っています。今年も四回の幹事会を開催しました。会則の改正、総会、旅行計画等を審議し、会員相互の情報交換をはかりました。お陰様で会員一九〇名がお互いに励まし合い慰めておりましたが、今年度は昨年同様、今年度は榛名湖畔の宿で総会を行いました。展望の開けた露天風呂で朝霞の中の逆さ富士を眺めながら友との語らいは心が癒される思いでした。

● 三年ごとの学年同窓会
 高4 関 良江
 昨年9月27日(土)高崎駅西口のワシントンホテル11階ホールにおいて第12回学年同窓会が開催された。県内からもより県外からの参加もあり参加者98人、会場の程よい広さと相まって和気藹々。「皆さんお元気ですか」に始まる挨拶に「元気ですよ」と会場から生きのいい声、形式ばらない挨拶ではじまった会は一層なごんだ。孫の日常から抜け出した同級生が学生時代そのままの雰囲気を出して、美味しいお料理を食しながら、高3回は高崎での毎年の同窓会、その他に京浜地区でも毎年幹事を引き継ぎ同窓会を開いています。「楽しい事は沢山あります」。

● ひと味違う同窓会
 高5 和田牧恵・春原けさ
 平成15年紅葉の倉淵村はまゆう山荘で、発表会を兼ねた一泊同窓会を開きました。会場作りには、その道の大家の同窓生の力も加わり、素敵な展示会場ができました。作品は、絵画・書・工芸・陶芸・手芸・生け花・俳句等多彩なものが寄せられ、小さいけれど、内容の濃い展示会でした。一泊の私達だけで鑑賞したのが嬉しい程でした。

夜は、オカリナ演奏、民謡、日本舞踊、たぐさんの歌と、こちらも楽しい宴となり、友の六十有余年の人生の一端に触れることの出来た、本当に充実した同窓会でした。

● 同窓会・同窓生に万歳
 高9 岩崎久子
 高9回の幹事を三年間させて頂き、楽しい思い出が出来ました事に感謝いたしております。その間の行事として一、平成13年5月少林山、達磨寺にて会食をしました。二、高女同窓会百周年記念行事、平成15年5月、ビューホテルで第七回同窓会を行い楽しく語り合いました。何歳になっても同窓生は本当に良いものです。これからも健康で日々過ごす事が出来ますよう願っております。

新しい幹事は5組工藤さん、春木さん、6組松本さん、塩沢さんです。

京浜同窓会

高26 桐生奈保子

冷夏とはいえ、蒸し暑さが感じられる頃、平成15年7月6日(日曜日)、第52回高女京浜同窓会が開催されました。当日は、高崎からも沢山の来賓の方々、同窓生がいっぱい集まりました。総勢一〇五名の港区のホテルオークラのコンチネンタルルームに会しました。

高女の掛川校長、角田副会長よりお言葉を頂戴し、長尾教頭の乾杯で、会はスタートしました。第52回より京浜同窓会会長が、林和江会長より鈴木令子会長(写真)



高女同窓会会長(写真) 鈴木令子

へとパトタッチいたしました。前会長、現会長ともに、長い間教鞭を執られていた事もあり、お話しも巧みで楽しかったです。来賓の恩師の方々も、各々がパワフルで魅力的な日々を送っていらつしやることに感銘を受けました。

今回の同窓会では、中華料理を頂きながら、それぞれのテーブルの方々へのインタビューを行なうという形で進められました。そのエピソードは笑いあり、胸に詰まる思いもありと、賑やかに進められました。そして、恒例の校歌斉唱は鈴木会長の指揮の下で伴奏のない中で始まりました。が、壮麗で美しいハーモニーは、同窓生が一体となる一時でした。高女生にタイムスリップ

プしてしまう瞬間でもありません。こうして、名残りが尽きない中、第52回高女京浜同窓会は閉会いたしました。

◆ 陸上部OG会40周年記念の会を開催して
 高17 富澤典子
 陸上部OG会は昭和38年初「松樹会」として発足し、今年で40周年を迎えることが出来ました。

記念写真集「よみがえる思い出」を刊行し、12月6日に、高女陸上部OG会40周年記念の会を歴代の顧問の諸先生方現役の生徒さん達をお迎えして盛大に開催しました。

会は写真集を中心に思い出話に花が咲き、あつという間



この写真集編集にあたり、昭和12年に最初の部員だった中山淳さんがご存命で、陸上部の歴史はなんと67年にもなることがわかり、感動を新たにしました。

長い年月、汗と涙と感動が引き継がれ、今日母校陸上部は県内はもとより全国的にも高女の名を知らしめています。今後の母校陸上部の活躍を期待するとともに、OG会も、これからは若い会員の方達のますますの活動と発展を願っています。

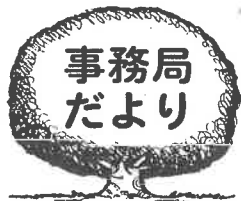
◆ 新体操部OG会より
 一昨年の平成14年度関東高等学校新体操選手権大会(群馬県開催)への本校新体操部の出場に際しまして、高崎女子高校ダンス新体操部OG会

◆ 同窓会合唱団
 高24 須藤静子
 合唱が何よりも好きな私達は木村、指方面先生のご指導のもと毎月一回、椎樹館で練習。今年度は市民音楽祭、同窓会新年会に出演。一緒に楽しみませんか。

◆ ゴルフコンペ
 女45 村田喜代子
 どんぐり会が発足して16年になります。期別腕前に関係なく、年四回コンペを催しております。お友達の輪も広がります。お友達の輪も広がります。お友達の輪も広がります。

◆ 写真「虹」10周年からの旅立ち
 高2 望月清世
 同窓会写真部として発足し、昨年10周年記念写真展「彩時季」を10月17日、22日高崎シティギャラリー第5第6展示室で開催いたしました。多くの同窓の方々にご高覧頂き、誠に有難うございました。同時に有難うございました。同窓会が、残暑厳しい中県内外から集まりました。各クラスの代表者による参加者の紹介、近況報告が行われ、久々の再会に話の花が咲きました。その後ビンゴゲームでハラハラドキドキ。最後に全員で懐かしい校歌を合唱。楽しいひとときを過ごしました。次回は、四年後の還暦を迎える年に会いましょうと約束をしました。参加者の幸せな笑顔に幹事の苦労も報われました。

同窓会 総会開催の お知らせ



平成16年度行事予定

5/6(木)	総会
9/1(木)	旅行申込日 4面下記参照
10/17(日)	旅行
2/13(日)	新年会 高崎ビューホテル
3/1(火)	同窓会入会式
4/1(金)	会報19号発行

※会議

- (1) 常任幹事会
- (2) 期別幹事役員会
- (3) 旅行企画委員会
- (4) 会報編集委員会
- (5) 名簿委員会
- (6) 合唱団運営委員会
- (7) その他

理科	中曾根裕和 (伊女)
英語	鈴木千春 (沼田)
英語	山本朱美 (中央)
家庭	羽鳥君子 (高崎高養)
家庭	萩原勝利 (松井田)
転入	された先生 (敬称略)
教頭	茂木道弘 (藤高定)
総務	萩原利幸 (藤工)
国語	細矢瑞紀 (波高)
国語	徳増和哉 (中之条)
地歴	梅澤英明 (桐西)
地歴	八木真澄 (尾瀬)
地歴	澤田太郎 (尾瀬)
数学	栗原青木 (中央)
数学	滝澤由紀子 (沼高)
理科	山田武俊 (青翠)
英語	八木正一 (藤女)
英語	中村

陽春の候、同窓の皆様にはご健勝のことと存じます。今年、例年と違い5月6日(木)に総会が開催されます。ご参加を心よりお待ち申し上げます。

記

日時 5月6日(木) 14時～
場所 母校 椎樹館・和室
講演 「高女と群馬事件」
講師 岩根 承成 先生

母校の近況

部活動の活躍に対して同窓会からも援助しております。昨年度は全国レベルの大会に出場した10の文化・運動部にお祝金を支出しました。

卒業生の進路状況

《4年制大学》国立大 106名
公立大 37名、私立大 158名
短大 10名、専修各種 8名。

教職員人事異動

◇退職された先生
事務部長 荻原 勲 先生
国語 伊佐喜和子 先生
◇転出された先生 (敬称略)
教頭 長尾 悦治 (万場校長)
国語 中野 雄一 (桐生)
地歴 見富 順二 (前橋清陵通)
地歴 龍見 健一 (太田)
地歴 木村 道男 (伊女)
数学 三浦 盛代 (高東)
数学 平方 孝 (みやま養護教頭)

高女の同窓会の皆様、はじめまして。私は卒業後かれこれ三十年以上になります。高女卒業後は東京の大学を出てそのまま東京に残りました。そこで思いきりやりたいことをやったのに更に夢を求めてマレーシアに渡りました。海外で自分を試してみたいという思いは大学時代からありました。そこで、できれば自分を



高24 小林明子

の地で三年間を過ごすうちに、



本書をお勧めします。—アグネス・チャン
アジアの福祉には、日本人が持つべき人間的な豊かさがある。もしも「福祉」という言葉を、大学で初めて知った。その時、私は、福祉とは、困窮する人々のために、何らかの形で手を差し伸べ、支え、救済することである。それは、私たちが生きていく上で、必ず必要となる。そして、それは、私たちが生きていく上で、必ず必要となる。そして、それは、私たちが生きていく上で、必ず必要となる。

著書(本)の紹介

◇同窓会長斉藤藤民様、永年もお世話になります。高崎からの「お陰様」のプールのプールになるべく、先づ健康をと養育・運動・休養・外に目を向けるよう心がけて夫との二人三脚で過ごしていることを大事にしております。

話になり心からお礼申し上げます。女4修 内田静子(倉賀野町)◇同窓会百周年の記念行事が格調高く盛大に行われました様子、懐かしく拝見致しました。各方面にご活躍の同窓生の便りを聞くにつけ、良き校風が素質を育てた成果でしょう。ますますのご発展をお祈りしております。

高5 三浦喜々江(藤沢市)◇今、子供5人で孫10人です。還暦にホノルルマラソン完走し、高女百周年にちなんで、35年間の子育てエッセイ「私は輝いていた」出版して、人生がアップしました。古希の祝70歳に又、ホノルル完走目標です。

高6 松田玲子(八王子市)◇お世話になります。お陰様で、元気で夫と「ゆうあいピクニック」のプールになるべく、先づ健康をと養育・運動・休養・外に目を向けるよう心がけて夫との二人三脚で過ごしていることを大事にしております。

高6 内山三三子(群馬町)◇遠くにいますが、年1回の「椎の樹」の会報を届けていただくと、すぐになつかしい高女時代に帰れることができます。とてうれしいことです。益々のご発展をお祈りいたします。



福井県立大学看護福祉学部 社会福祉学科助教授

高9 桜井節子(小金井市)◇同窓会報を頂ける幸せ、斉藤民同窓会長の変わらぬ笑顔にエネルギーをもらっています。百周年、おめでとうございます。足腰の動く内に一度は出席したく思います。高10 竹内美恵子(榛名町)

高7 山田みどり(調布市)◇イスタンブールにおりましたが、主人の健康上の理由で2年前程に帰国し、現在は息子夫婦と同居しながら、可能な範囲内でのボランティア活動などしております。

高12 真下寿子(横浜市)◇山口聡先生のお元気な様子を拝見し、三十年以上前の高女生の頃を思い出しています。

高21 原 啓子(狭山市)◇卒業後、都会にあこがれて上京したはずが今は青森県にいます。元気な同窓生の皆さんと再会できる日を楽しみにしています。

高31 清藤悦子(八戸市)◇我が子より真面目だった高校時代。勉強ばかりの毎日。あれはあれで良き時代でした。もっと近ければ行事にも参加したい!

同窓会名簿発行のお知らせ

平成十六年十月の発行予定で、現在調査・編集作業を進めております。前同窓会、調査から発行までを専門業者の(株)サラト(兵庫県姫路市)に委託しておりますので、皆様のご理解とご協力をお願い致します。過日、一部の同窓生に契約業者以外から問い合わせ等があり、新聞(群馬版)で大き

旅行

平成16年度 高女同窓会親睦旅行へのお誘い
《奥多摩の自然と日本文化を満喫》

- 期日 平成16年10月17日(日)
- 費用 13,000円
- 行程 青梅方面 日帰りバス旅行
高崎駅東口(7:40) — 御岳美術館 —
「まごこと」昼食 — 御岳渓谷散策 — 玉堂美術館 —
— 吉川英治記念館 — 高崎駅東口解散(18:00)
- 定員 50名(バス1台)
- 申込方法 期日:平成16年9月1日(水) 10時~15時
場所:母校椎樹館(口座振替による申し込みも可能です)

お問い合わせ 旅行委員 高28期 植松圭子 027-361-6941・押元万里子 027-322-7565

委託業者による調査は一月から十月までの期間です。他からの問い合わせには十分ご注意ください。なお不明な点は、ご確認ください。フリーダイヤル (0120-919-901) (株)サラト 受付No.41005

編集委員会
女26吉藤氏・女39角田智恵子・女5吉村晴子・高9吉野列子・女43関根みどり・高3金井幸子・高4岡田俊子・高17善如寺尚子・高18設楽多恵子・高19武井治子・高20齊藤信子・高22田中和子・高23福田和子・高24宮尾志津子・高25林いずみ・高26広瀬節子・高27冬木嘉子・高28胡雅江・谷幸子・高28黒崎千代子・羽鳥康子 事務局 高19堀口まち子 高31羽鳥君子

三月末に退職し四月からは、第二の人生を歩み始めました。高21 原 啓子(狭山市)◇卒業後、都会にあこがれて上京したはずが今は青森県にいます。元気な同窓生の皆さんと再会できる日を楽しみにしています。

「世界はひとつ」この言葉からイメージしています。地球上命あるもの皆、仲良く助け合って...と。違わずでしょうか。国境を越えてテロへの恐怖は依然として続いています。イラク復興支援、北朝鮮との問題。日常生活での環境改善、治安維持等々考えるべきニュースが毎日届きます。原点を見つめて、夏にはアテナからたくさんの情報が発信されることでしょうか。百周年を過ぎて、同窓会の一年は皆様のご協力のおかげで穏やかでありました。平穩な時の流れへの感謝を深くしています。



写真「虹」の写真